

経営比較分析表（令和3年度決算）

島根県 出雲市

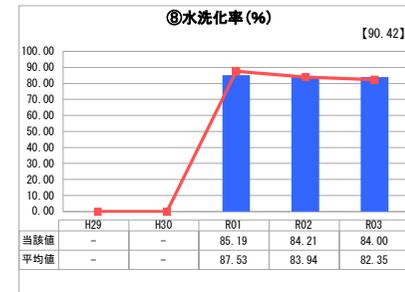
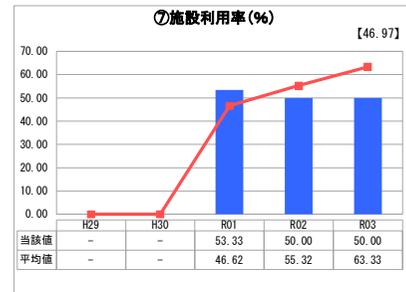
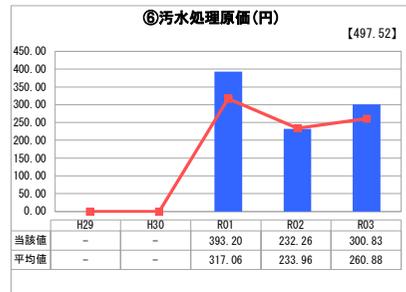
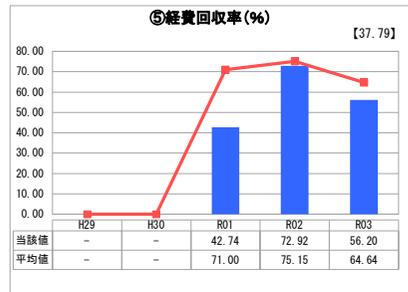
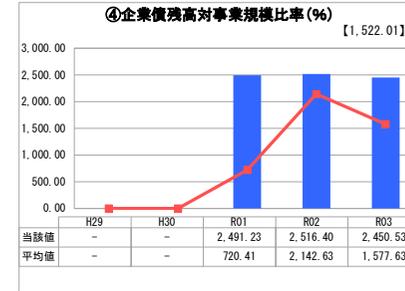
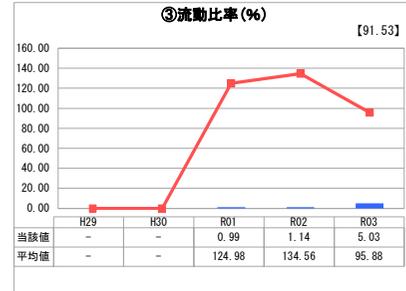
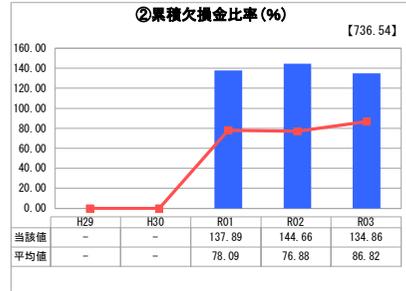
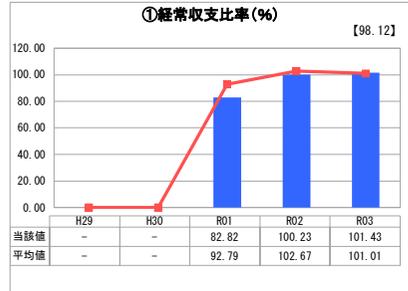
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	小規模集合排水処理	I3	自治体職員
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	△0.04	0.04	100.00	3,352

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
174,693	624.32	279.81
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
75	0.01	7,500.00

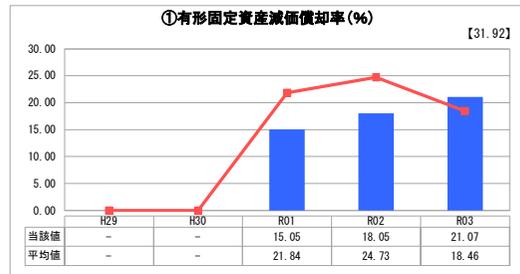
グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①費用の増加に比べ収益の増加が多かったため、前年度より高くなり、類似団体と同水準となっている。
 ②前年度より低くなったものの、類似団体を上回っている。他事業を含めた会計全体では欠損金は生じていない。
 ③現金・預金の増加により流動資産が増加し、前年度より高くなったが、類似団体を下回っている。
 ④企業債現在高が減少し、前年度より低くなったが、類似団体を上回っている。
 ⑤使用料収入で汚水処理に係る費用を賄えていない。汚水処理費が増加したため、前年度より低くなり、類似団体を下回っている。
 ⑥汚水処理費が増加し、年間有収水量が減少したため、前年度より高くなり、類似団体を上回っている。
 ⑦前年度と同値であり、類似団体を下回っている。
 ⑧整備が完了しているため、前年度とほぼ横ばいであり、類似団体を上回っている。

2. 老朽化の状況について

①供用開始後6年が経過し、減価償却費累計額が増加したため、前年度より高くなり、類似団体を上回っている。
 ②管渠の耐用年数は経過していない。
 ③管渠不良箇所の更新は行っていない。

全体総括

小規模集合排水処理事業は、事業規模が小さいため、本事業単独での収支改善は限界があるが、今後、維持管理費や下水道施設の更新のための支出は増加する状況にある。
 経営状況については、類似団体に比べ、経常収支比率は同水準となっているが、経費回収率は低く、企業債残高対事業規模比率及び汚水処理原価は高くなっている。
 老朽化の状況については、平成27年度に供用開始した施設であり、老朽化はあまり進んでいないが、類似団体に比べ有形固定資産減価償却率は高くなっている。
 このような厳しい経営状況の中、財政状況を見ながら適正な管理運営を行っている。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。